

～今、市民の森では！～



作成:NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会
 (Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
 掲示許可:茅野市 生活環境課 環境保全係

毎年、一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。月例観察会は、1回参加も受け付けております。お問い合わせは 75-1772。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 生活環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

市民の森 デビュー

●初めての参加でしたが、よい天気にもまれて楽しい一日でした。知らない花や樹の名前ばかりでした。眠っているように見える森も、もう、春の準備が着々と始まっているんですね。次回も楽しみです。(そ)

●印象に残っているのは、沢沿いのソプラニスト ミソサザイを近くで見ながら、その麗し鳴声を聴けたこと。尻尾を動かしながら囀る姿が可愛かったです。可憐なスミレにも色々な種類がある事をしました。春の妖精とガイドブックに書いてあった タチツボスミレとあけぼのスミレに会えました。白いスミレもはじめて見ました。アブラチャンという植物がいることもはじめて知りました。枝が良い匂いでした。キツネのカミソリの葉が一度無くなってから花が出てくる不思議をしりたいと思いました。また5月に行かせていただくのが楽しみです♪(澤)

さい先よいスタート

ミソサザイやセンダイムシクイの小鳥達のさえずりをバックミュージックに晴天の下、今年度最初の観察会、非常に楽しく歩くことができ、さい先のよいスタートができました。今年は、今少し、記憶に残る観察会にするよう努力！努力！努力！(fu)

輪になって

陽だまりで輪になって、自己紹介。今年は、身の上話、農業苦労話に花が咲きました。一年、よろしくお願いま～す！(悦)



匂い

クロモジと似てるアブラチャンの匂い。とても好印象でした。大きく育て下さい。(A.K)

スミレ博士誕生

今日はたくさんスミレをみました。今日一日でスミレ博士になることが出来ました。タチツボスミレ、アケボносミレ、アカネスミレ、マルバスミレ、ヒゴスミレ、ニオイタチツボスミレ 小さな花ですが、今日一日楽しめました。(克)

今日のスミレ

あちこちで	濃いピンク
	
タチツボスミレ	アケボносミレ
葉ピロード、側弁に毛が多い	白花 葉が丸い
	
アカネスミレ	マルバスミレ
白花 葉の切込み深い	いい香り
	
ヒゴスミレ	ニオイタチツボスミレ

スミレ

たくさんスミレを見ました。色の濃淡、毛のあるなし、葉の形状、いろいろあって、次回見た時に判別できるかな？マルバスミレ(白色)、アケボносミレ、アカネスミレ(ピロード状の葉、色濃いピンク)ヒゴスミレ(葉が切れ込み大きい、白い花)(KK)

本日出会った昆虫 (馬)

駐車場付近⇄水車小屋
 ● スギタニルリシジミ♀



- コツバメ
- ツチハンミョウ
- オオムラサキ越冬幼虫
- 頂上広場
- モンキチョウ♀
- ヒオドシチョウ
- 池付近
- マツモムシ
- ゲンゴロウ
- ルリタテハ

出会えた鳥 (悦)

- ミソサザイ
- センダイムシクイ
- ヤマガラ ● イカル
- エナガ ● シジユウカラ

他に開花している花たち(悦)

- 写真が掲載されていない花のみ
- アブラチャン→ガイドブック 66
 - ダンコウバイ→ガイドブック 66
 - ミヤマウグイスカグラ →ガイドブック 67
 - ミツバツチグリ →ガイドブック 71
 - フデリンドウ→ガイドブック 74
 - フキトウ
 - カラマツ ● ハルニシ

「市民の森 里山の風景」①

山頂:
ゴルフ場造成時レストハウス予定地だった。
ゴルフ場崩壊後、地元の人が里山再生の希望を託し桜を植樹。表土を剥ぎ養分の少ない所では桜の成長も遅い。
それでも春は忘れずやって来て美しい花を咲かせる。(矢)



春で～す！

スミレがたくさん咲いていました。種類が多くて花の色、形が少しずつ違うこともわかり、少し物知りになった気分です。
ミンサザイが良い声でさえずっていました。みんなの前に姿を現してくれたのはメス？
頂上の桜の広場、こんなに咲いているのを初めてみました。(SU)

春ならではの観察

春の林中は遠くまで見通せて気持ちがいい。各種樹木の樹形の違い、生えて来る新芽の色、形の相違など、比較観察出来、楽しい一日を過ごすことができました。(秋)

足どり軽く

ポカポカ陽気の一日で足どり軽く楽しい観察会でした。
同じ時期でも年によって出会う木々草花動物も違って一期一会という感じがします。
スミレ沢山の種類に出会えてうれしかったです。(敏)



ネコノメソウ

例年より1週間くらい早く

4月の市民の森では例年より1週間くらい早くタチツボスミレやアカネスミレが鮮やかな色で出迎えてくれた。
バッコヤナギの白っぽい薄緑の花房が方々で明るい春の訪れを告げ、マイヅルソウやサワギクも枯葉の中から顔を見せ、里山の素晴らしさを満喫できた。やっぱり、自然って生命力に満ちている！ Mitty

キブシ満開です。→ガイドブックP67

この株は雄株です。花粉を飛ばした雄花は、もうすぐ散ります。(悦)



私の誕生日

☆今日は私の誕生日。満開のコブシの花にお祝いされているようで、とても気持ちの良い春の森でした！
枝ぶりを見ながら歩いたら、ウワズミザクラとミズキは、わかるようになりました！
タチツボスミレ、アカネスミレ、アケボносミレ。似ているけど…よ〜くみると違って、み分けられるようになって嬉しかったです！足元に咲くかわいらしい花に、すごく興味がわきました。

chi☆



カキドオシ

ミンサザイ



ミンサザイの姿をはっきりと見ました。尾羽を立ち上げて鳴く様子には、近間に見て素晴らしいものでした。(A.K)



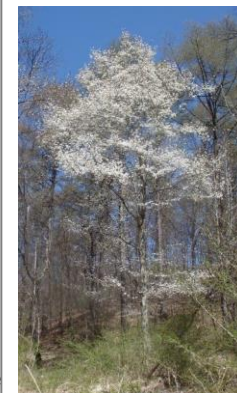
ウリカエデ



センボンヤリ

コブシ満開

こんなにコブシがあったのですね。(悦)



ゲンゴロウ

実は私、初めて生でげんごろうを見ました。おしりに空気の泡をつけて泳ぐと聞きびっくりしました。
そして、確かクモにもそんなのがいたよなあ、と思い調べたところ
水中にドーム型の巣を作り、ここに空気を蓄えてその中で息をするミズグモというのがいるそうです。
ゲンゴロウもミズグモもすごいことができるなあ、と感心しました。(坂)



冬眠明け

今日は鳥の音が良く聞こえた。
鳥も花も昨年おぼえた名前を忘れてしまうと、今年もまた新鮮に聞こえ、楽しめそうだ。
コブシが花も香りも今日の一番、スミレが二番。(吉)